

配管工の資格要件について（通知）

このことについて、下記のとおりとします。

記

1 配管工の資格要件について

配管工は、対象管種毎に表1の資格と実務経験年数の両方を有している者のみとします。

2 工事経歴の記入について

- ・受注した工事で接合する継手形式（GX形、NS形、HPPなど）の工事経歴を1件以上記載してください。

工事経歴（他市町村の経歴でも可。）を経歴書に記入してください。

GX形の場合（例） 平成○△年□×月 ○△□×地内配水管布設替工事（GXφ○△ L=□×m）

愛知中部水道企業団 配管工補助

HPPの場合（例） 平成○△年□×月 ○△□×地内配水管布設替工事（HPPφ○△ L=□×m）

愛知中部水道企業団 配管工

- ・工事経歴がない場合は、受注した工事の接合作業初日に管材メーカーなどの指導の下、接合作業を行い、その状況写真を工事打合せ簿に添付して速やかに提出してください。

3 配管工の人数について

1つの工事に複数の配管工を届け出ても構いませんが、主に従事する配管工を定めてください。

4 適用年月日

平成30年4月1日からとします。

表 1 配管工の資格要件

配管工は、対象管種毎に次の資格と実務経験年数の両方を有している者のみとする。

対象管種	資格要件	
	必要な資格	実務経験年数
φ450 mm以下のダクタイル鋳鉄管を布設する場合	『公益社団法人日本水道協会による配水管技能者登録証「耐震継手」を有する者』 または 『一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会による継手接合研修会受講証「耐震管φ450 以下」または「NS 形（φ450 以下）」を有する者』	<u>対象管種</u> の配管、接合が2年以上
φ500 mm以上のダクタイル鋳鉄管を布設する場合	『公益社団法人日本水道協会による配水管技能者登録証「大口徑」を有する者』 または 『一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会による継手接合研修会受講証「耐震管φ500 以上」または「NS 形（φ500 以上）」を有する者』	
水道配水用ポリエチレン管を布設する場合	配水用ポリエチレンパイプシステム協会による施工講習受講証を有する者	
溶接鋼管を現場溶接する場合	J JIS Z 3801（手溶接技術検定における試験方法及び判定基準）による N-2P または同等以上の資格を有する者。 または JIS Z 3821（ステンレス鋼溶接技術検定における試験方法及び判定基準）による TN-P の資格を有する者	
その他の管種を布設する場合	なし	<u>水道管</u> の配管、接合が2年以上

※1 配管工補助は、必要な資格と実務経験年数の両方を満たしていても従事できますが、接合作業を行う場合は、必ず配管工立ち合いの下で行うこと。

また、従事させる場合の届出は、施工計画書を提出する工事では作業主任者一覧に記載することとし、施工計画書を提出しない場合は不要とする。

※2 工事経歴の記入について

◇受注した工事で接合する継手形式（GX 形、NS 形、HPP など）の工事経歴を1件以上記載すること。

工事経歴（他市町村の経歴でも可。）を経歴書に記入すること。

GX 形の場合（例） 平成○△年□×月 ○△□×地内配水管布設替工事（GX φ○△ L=□×m）

愛知中部水道企業団 配管工補助

HPP の場合（例） 平成○△年□×月 ○△□×地内配水管布設替工事（HPP φ○△ L=□×m）

愛知中部水道企業団 配管工

◇工事経歴がない場合は、受注した工事の接合作業初日に管材メーカーなどの指導の下、接合作業を行い、その状況写真を工事打合せ簿に添付して速やかに提出すること。

※3 配管工の人数について

1つの工事に複数の配管工を届け出ても構いませんが、主に従事する配管工を定めること。

※4 平成31年3月31日までは、ダクタイル鋳鉄管を布設する場合の配管工の資格要件として、GX 形、NS 形の配管実績と7年以上の実務経験年数の両方を有している者を配管工として配置できる。

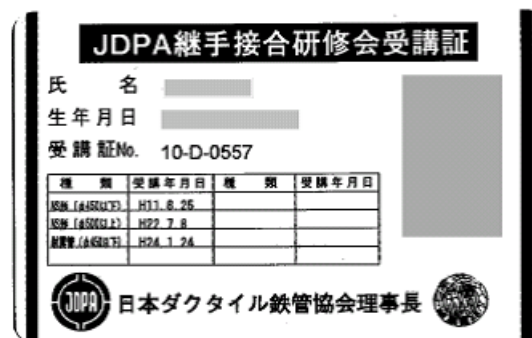
◇受講証等のサンプル

(1) ダクタイル鋳鉄管

日本水道協会
配水管技能者登録証(有効期限 5 年)

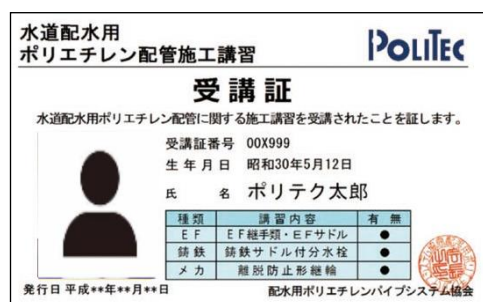


日本ダクタイル鉄管協会
JDPA 継手接合研修会受講証



(2) 水道配水用ポリエチレン管

配水用ポリエチレンパイプシステム協会
水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証



※管材メーカーなどの受講証は認めない。